健康保険 被扶養者(異動)届

6 年 12 月 2 日 提出

令和

0

氏

名 欄

15

登

録

で

きる文字

数

は

最

大26

文字で

す(ス

ペ

ı

ス を

含

む

個

番

号

は

必

ず

記

入

を

お

願

い

U

た

ま

す

6

見本

常務理事 事務長 担当者

受付印

届書記入の個人番号に誤りがないことを確認しました。 〒108-0023 事業所 東京都〇〇区〇〇町1-2-3 所在地 業主 事業所 記 〇〇〇〇株式会社 名称 入欄 事業主 社会保険労務士記入欄 代表取締役社長 〇〇 〇〇〇〇 氏名 電話番号 (1234) 5678 標準報 酬月額 牛年 記号・番号 123 456 昭平分令 0 0 7 8 性別(男女 280 4, 480, 000 被保 月日 険 (氏) (名) 者 取得 氏名 昭 · 平 (令) 0 6 2 0 住所 港 太郎 年月日 東京都墨田区墨田〇一〇一〇 被扶養者になった場合は『該当』、被扶養者でなくなった場合は『非該当』 を〇で囲んでください。 (フリガナ) 個人番号 6 7 8 9 1 2 3 続柄 長女 2 3 5 4 (氏) 氏名 港 花子 昭·平令 生年月日 年齢 性別 男女 3 0 8 3 3 (別居のみ) 海外特例要件 3. 特定活動 海外居住者又は 海外から国内に 留学 5. その他(理由 扶 Ŧ 該当 4. 海外婚姻等 2. 同行家族 1. 同居 転入した場合は 右欄を記入して 養 住所 特例 2. 別居 海外特例要件 月 日) 国内転入(令和 年 者 要件 理由 ください。 非該当 2 准学 (理由) 1 単身計任 3. その他 欄 .無職 4. 小・中学生以下 4. 出生 新規 被扶養者に 5. 高・大学生(該当 令和 年生) 年収 理由 6 0 なった日 円 3. 年金受給者 6. その他(. 収入減 6. その他(4. 後期高齢者 . 死亡 1. 元二 4. 後期高齢 2. 就職・社保加入 5. その他(3. 収入増加 被扶養者で 資格確認書 非該当 □ 発行が必要 備者 なくなった日 発行要否 個人番号 (氏) 2 2 2 2 3 3 3 3 続柄 長男 (名) 氏名 港 二郎 牛年月日 昭・平(令 (男)女 0 6 1 2 8 年齢 性別 1 被 (別居のみ) 海外居住者又は 3. 特定活動 5. その他(海外特例要件 理由 扶 4. 海外婚姻等 海外から国内に 転入した場合は 右欄を記入して 海外 2. 同行家族 1 同居 養者 住所 2. 別居 要件 国内転入(令和 月 H) 海外特例要件 理由 2. 進学 3. その他 その他(1. 単身赴任 ください。 (理由) 4. 小・中学生以下 2 . 無職 . 新規 4. 出生 令和 5. 高・大学生(年生) 年収 0 理由 5. 婚姻 該当 離職 6 2 0 なった日 0 円 . 収入減 6. その他(3. 年金受給者 6. その他(4. 後期高齢者 1. 死亡4. 後期高齢2. 就職・社保加入5. その他(被扶養者で 非該当 Ζ 発行が必要 理由 なくなった日 発行要否 3. 収入増加 (名) 個人番号 続柄 氏名 牛年月日 昭・平・令 年齡 性別 里・女 歳 (別居のみ) 海外居住者又は 海外から国内に 海外特例要件 留学 3. 特定活動 5. その他(理由 扶 4. 海外婚姻等 2. 同行家族 1. 同居 転入した場合は 養 住所 2. 別居 海外特例要件 右欄を記入して 国内転入(令和 年 月 日) 者 理由 ください。 2. その他(単身赴任 2. 進学 (理由) その他 3 無職 小・中学生以下 新規 4. 出生 被扶養者に 職業 5. 高·大学生(年生) 年収 理由 5. 婚姻 該当 令和 2. 離職 なった日 円 年金受給者 6. その他(収入減 6. その他(1 死亡 4 後期高齢者 資格確認書 2. 就職・社保加入 5. その他() □ 発行が必要 理由 備考 令和 なくなった日 発行要否 3. 収入増加 健保事務 被保険者の配偶者が被扶養者ではないとき(例:夫婦共 配偶者の年収見込額 □配偶者扶養中 働きの場合)は記入してください。 2,800,000 円 処理欄 扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)

申立の事実に相違ありません。